

設立趣旨書

1 趣旨

近年、人口減少と少子高齢化の進行により、全国的に空き家の増加が深刻な社会問題となっています。西条市においても例外ではなく、全国平均を上回るペースで空き家が増加しているのが現状です。空き家の増加は地域の景観や風景の悪化、防災・防犯機能の低下、ゴミなどの不法投棄の誘発、火災の発生、さらには悪臭の発生源となるなど、地域衛生の悪化にもつながる恐れがあります。

また、空き家を所有する方にとって、「どこに相談すれば良いか分からぬ」「解体や売却の手続きが複雑で対応できない」「空き家に残された家具や家財の処分費用が負担になる」といった様々な課題があり、結果として空き家が放置されてしまうケースが多くみられます。さらに、空き家の中には老朽化や立地条件などの理由から、売買や収益化が難しい物件も多く存在します。

こうした状況を踏まえ、私たちは、空き家に関する情報提供や相談対応を行うとともに、空き家所有者の負担を軽減するための支援体制を構築します。具体的には、家財の買取り、建物の解体、建築工事、不動産取引といった4つの専門領域の相談窓口を一元化し、所有者の状況に応じた総合的なサポートを提供することで、安心して空き家の整理や利活用に取り組める環境を整えてまいります。

これらの活動を通して、空き家問題を単なる「建物の問題」としてではなく「地域の課題」として捉え直し、誰もが安心して暮らせる地域社会の構築に向けた、地域に寄り添う空き家対策を展開していきたいと考えています。空き家を起点に、地域のまちづくりやコミュニティの再生に貢献することを目指し、ここにNPO法人空き家かたづけ隊の設立を表明いたします。

2 申請に至るまでの経過

・令和7年3月26日

発起人会を開き法人設立のための準備を開始。

・令和7年4月26日

設立総会を開催。

令和7年 4月 26 日
NPO法人空き家かたづけ隊
設立代表者 住所
氏名 玉井 敏久

(備考)

- 用紙の大きさは、日本工業規格A4列4番とする。
- 3部作成する。